

テレワーク実装で検討したい3つのポイント

ここではテレワーク(在宅ワーク)の実装で働き方改革を成功させた企業のIT活用例をもとに、導入にあたり押さえておきたい3つのポイントを交えて解説していきます。

【課題】

女性向けファッションブランドのB社には社員の大半を女性が占めており、出産・育児といったライフイベントを経ても仕事が続けられる、キャリアアップが図れる体制づくりを進めています。すでに時短勤務は開始していましたが、テレワーク制度については慎重派でした。そもそも社内と同じ仕事量がこなせるのか、機密情報に対するセキュリティ対策はどのようなのかという懸念の声が少なからず社内から上がっていたからです。

【対策】

そこでB社では、そのような数々の懸念点をIT活用で解決できないかと考えました。ツール導入のポイントは3つ、社外と社内の緊密なコラボレーションを実現する「グループウェア・ファイル共有」、音声や映像でコミュニケーションを円滑化する「クラウドPBX・ビデオ会議」、そしてオフィスと同じ環境で快適、安全に仕事ができる「テレワーク・リモートアクセス」でした。以下、各ポイントを詳しく解説していきます。

グループウェア・ファイル共有

社内との情報格差をなくすことがテレワーク制度を根付かせるポイントのひとつ。そこで重要な役割を担うのがメール、スケジュール、ファイル共通ツールなどの機能を持ったグループウェアです。「G Suite」「Office 365」に加え、ファイル共有によるコラボレーションに強みを持つ「Box(Box over VPN)」などがあり、自社の業態にフィットする視点で比較検討して選定すべきでしょう。ちなみにA社は文書や画像、映像といったさまざまなファイルをクラウド上で共有し、協働で編集などができるコラボレーションのしやすさから、「Box(Box over VPN)」を選びました。多くの画像、映像を扱うアパレル業界に最適な選択といえるでしょう。

クラウドPBX・ビデオ会議

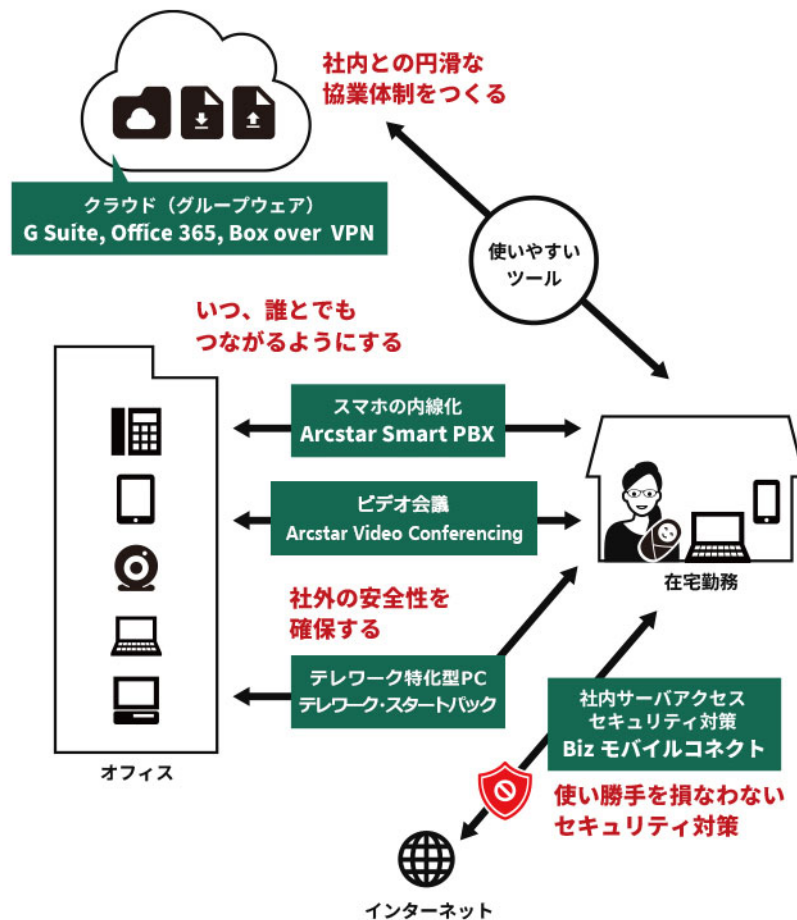
自宅にいても、いつでも、社内の誰とでも自由なコミュニケーションが図れることもテレワーク環境の整備には外せない条件です。オンプレミスの通信設備を「Arcstar Smart PBX」でクラウド化すれば、スマホ、PCなど多彩なデバイスによる内線通話で社内の円滑なコミュニケーションを促進できます。さらに「Arcstar Video Conferencing」でビデオ会議による社内とのデジタルミーティングも可能になります。A社では社内外のコミュニケーション格差の解消に向けて両サービスを導入しています。

テレワーク・リモートアクセス

万一の情報漏えい、持ち出しといったリスクに備えたセキュリティ対策もテレワークの実装においては配慮したいポイントです。「テレワーク・スタートパック」はテレワークに必要なノートPCの準備、モバイル通信や強固なセキュリティの設定などをワンパッケージで提供。導入の煩雑な対応をすべてアウトソーシングできるサービスです。「Bizモバイルコネク」は社内サーバーへのリモートアクセスに必要なセキュリティ対策を一元的に行い、通信の安全性を大幅に向上します。オフィスと同じ仕事環境をつくるB社の狙いにフィットしたのがテレワークの導入でした。併せてリモートアクセスのリスク対策も行き、利便性と安全性を両立した環境を実現しています。

【効果】

3つのポイントからITサービスを導入したB社では、社内の慎重派を納得させる大きな成果が出ました。試験的にテレワークを利用した社員からの反響も上々で、オフィスで回している仕事量が自宅こなせている、すぐに社内とつながれるので孤独感がなく快適に働けているといった声が出ています。情報漏えいなどのリスク対策も仕事の妨げになっておらず、今後、本格的にテレワーク制度の利用促進を呼びかけていく計画です。



関連サービス

テレワーク・スタートパック

テレワーク・スタートパックは、テレワークに必要なノートPCの準備、モバイル通信やセキュリティの設定などをワンパッケージで提供する「アウトソーシングサービス」です。

Box over VPN

Box over VPNは企業向けのセキュアなクラウドプラットフォーム BoxをVPN経由でご利用いただけるサービスです。社内・取引先とのファイルをセキュアに保管、共有、管理するコンテンツ・マネジメント・プラットフォームです。

Biz モバイルコネクト

出張先や移動中等のモバイル環境からの接続や、在宅勤務等、様々なリモート環境から、各種クラウドサービスや社内のオンプレ環境(社内のメールやスケジュール)のシステムをセキュアに利用可能な環境を提供します。

G Suite

G Suite とは、ビジネス向け Gmail や大容量ストレージ、ビデオ会議、文書作成など、仕事に必要なツールを1つのパッケージにしたサービスです。PC、スマートフォン、タブレットから利用できるのも、時間や場所に縛られず、効率的な仕事ができます。

Office 365

Microsoft社のSaaS型サービス「Microsoft Office 365」を組み合わせ、オンプレミスを含めた認証連携を実現するソリューションと、いつでもどこでも簡単に仕事ができる利便性を実現するソリューションをワンストップで提供します。

Arcstar Video Conferencing

様々な会議サービスやコラボレーションツールが並立で使われている時代にマルチデバイスで簡単接続、社内のコミュニケーションツールと連携可能なクラウド型ビジュアルコミュニケーションサービスです。また、ソリューションとしてメガネ型ウェアラブル端末のスマートグラスを活用した現場作業支援も。

Arcstar Smart PBX

PBXやビジネスホンを使用せずに、クラウド上にあるIP電話サーバーによりPBX機能と内線機能を実現するクラウド型PBXサービスです。PBXやビジネスホンのクラウド化により、設備・保守コストを削減。スマートフォンやPCなど多様なデバイスで、ロケーションを問わず無料で内線電話を利用できます。